【令和8年度長崎県シニア・ミッドシニア・グランドシニア・スーパーシニア選手権大会】

開 催 日　令和8年10月27 日(火)
開催コース　チェリーゴルフ佐世保・平戸コース

主催：　長崎県ゴルフ協会

ロ ー カ ル ル ー ル

1. アウトオブバウンズ(規則 18.2)
アウトオブバウンズは白杭または白線で定める(定義「アウトオブバウンズ」参照)。
2. ペナルティーエリア(規則 17)
(a)　ペナルティーエリアの限界の一部がアウトオブバウンズの境界で定められている場合、その限界はアウトオブバウンズの境界と一致する。
(b)　プレーヤーの球が 1H・7H・17H・18H においてレッドペナルティーエリアにある場合(たとえ球が見つかっていなくても、ペナルティーエリアにあることが分っている、または事実上確実である場合を含む)、そのプレーヤーは規則 17.1d に基づく選択肢の 1 つを使って救済を受けることができる。あるいはその球が 1H・7H・17H・18H のレッドペナルティーエリアの縁を最後に横切った場合、追加の選択肢として、1 罰打を加え、そのプレーヤーは元の球か別の球をそのペナルティーエリアの反対側にドロップする事が出来る。
3. 異常なコース状態(動かせない障害物を含む) (規則 16)
(a) 修理地
(1)修理地は白線と青杭で標示する(定義「修理地」参照)。
(2)張芝の繋ぎ目:ローカルルールひな型 F－7を適用する。
(3)パッティンググリーンの前後のペイントマークと、ジェネラルエリアの芝草を短く刈ってある区域にあるヤーデージマーキングペイントが球のライ、意図するスイング区域の障害となる場合(スタンスの障害は除く)、規則 16.1 に基づく救済を受けることができる。
(b) 動かせない障害物
(1)排水溝は動かせない障害物とみなす。
(2)動かせない障害物に接している他の動かせない障害物は一体の動かせない障害物とみなす。
(3)動かせない障害物に白線で繋がれた区域はその障害物の一部とみなす。
4. 恒久的な高架の送電線
ローカルルールひな形 E－11 を適用し、次のように修正する。
プレーヤーの球がインバウンズの送電線に当たったことが分っているか、事実上確実な場合そのストロークはカウントしない。そのプレーヤーは規則 14.6 にしたがって直前のストロークを行った場所から罰なしに球をプレーしなければならない。
5. クラブと球
(a) 適合ドライバーヘッドリスト:ローカルルールひな型 G－1を適用する。
このローカルルールに違反したクラブでストロークを行ったことに対する罰:失格
(b) 溝とパンチマークの規格:ローカルルールひな型 G－2を適用する。
このローカルルールに違反したクラブでストロークを行ったことに対する罰:失格
(C)公認球リスト:ローカルルールひな型 G－3 を適用する。
このローカルルールの違反の罰:失格
6. プレーの中断(規則 5.7)
プレーの中断及び再開の通報は以下の通り。
プレーの即時中断:1回の長いサイレン
プレーの中断　:連続する3回のサイレン(繰り返し)
プレーの再開　:2 回のサイレン
注:危険な状況のためにプレーを即時中断する場合、すべての練習区域は委員会がプレーを再開するまで閉鎖される。閉鎖された練習場で練習するプレーヤーには練習を止めるように勧告し、それでも練習を止めない場合には失格となることがある。

7. ホールとホールの間の練習（規則 5.5b）
ローカルルールひな型Ⅰ－2 を適用する。
規則 5.5b は次のように修正される：プレーヤーは終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行ったり、または終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストしてはならない。
8. 移動
プレーヤーは、正規のラウンド中の移動は乗用カートを使用することができる。

※ローカルルールの全文については 2023 年 1 月発行の「ゴルフ規則のオフィシャルガイド」を参照すること。別途規定されている場合、または適用規則が明示されている場合を除き、ローカルルールの違反の罰は一般の罰。

競　技　の 条　件

9. ゴルフ規則
日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則及び本競技のローカルルールを適用する。
10. 競技委員会の裁定
競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄についてこの委員会の裁定は最終である。
11. プレーの条件
(1) 18ホール・ストロークプレー
(2) 天候その他の都合により競技方法を変更することがある。
12. スコアカードの提出
スコアカードの提出はスコアリングエリア方式を採用する。
スコアカードへの記入はカートのナビゲーションシステムへのスコア入力により代行される。
スコアカードの提出は、委員会立ち合いのもと、競技者が印刷されたスコアカードへの署名を行った時点で提出されたことになる。
13. タイの決定
既定のホールを終わり全ての順位は、マッチングスコアーカード方式にて順位を決定する。優勝者（入賞者）がそれでも決まらない場合はくじ引きで決定する。
14. 競技終了時点
委員会の作成した順位表が掲示された時点をもって終了したものとする。

注　意　事　項

15. ローカルルールの追加、変更
ローカルルールや競技の条件に追加や変更があるときは、スターティングホール付近に告示する。
16. 練習
練習は指定練習場で行うこと。打放し練習場においては備え付けの球を使用し、スタート前の練習では球数をコイン1個（30 球）に制限する。
17. 競技前日の練習
競技前日の練習はアウト、インともスタートを 14 時 00 分で打ち切る。
18. 参加の取消し
委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことがある。
19. 行動規範
プレーヤーにエチケット違反、または非行があった場合やまた重大な非行があった場合には規則 1.2 に基づいて失格とする場合がある。

競技委員長　　鴨川 富美夫